

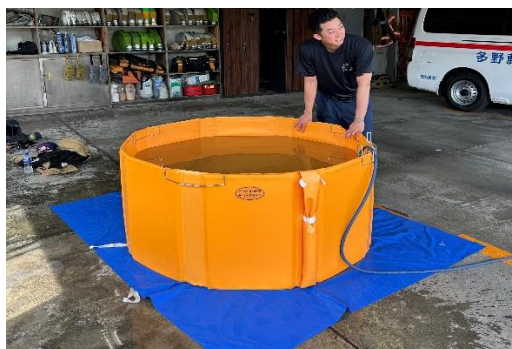
災害活動時における隊員の熱中症未然対策 簡易水槽（アイスバス）設置訓練を実施しました。

消防本部指揮課及び鬼石消防分署の職員が参加し、災害活動時における隊員の熱中症対策として、簡易水槽（アイスバス）設置訓練を実施しました。

消防本部では、夏季の災害対応を見据え、暑熱順化訓練により熱中症になりにくい身体作りに取り組んでいますが、長時間の活動では隊員の熱中症リスクが高まります。そこで、消防本部では熱中症対策として簡易水槽（アイスバス）を導入しました。

アイスバスとは、隊員が熱中症になる前に水を張った簡易水槽に入ることにより、体温冷却して熱中症を予防するものです。

これからの時期、災害現場で簡易水槽（アイスバス）を見かけることもあるかと思いますが、ご理解のほどよろしくお願いいたします。



お問い合わせ先
鬼石消防分署
0274-52-3505